



岡山で2番目、全国でも9番目に大きい巨大古墳

### 作山古墳 第一古墳



指定区分	国指定史跡
読みかた	つくりやまこふん だいいちこふん
所在地	総社市三須
指定年月日	大正10年3月3日
解説	造山古墳に次ぐ規模の前方後円墳(全国9位)。全長約286m、後円部径約170m、高さ約10～16m。墳丘の保存状態はよく、三段に築かれていることがよくわかる。
アクセス方法	JR東総社駅から約2.8km
公開状況	自由
設備	駐車場  トイレ 
備考	岡山市の造山古墳も同様に「つくりやまこふん」と読みますが、地元では作山は「さくざん」、造山は「ぞうざん」と区別して呼んでいるようです。

## きつずページ



していくぶん (指定区分)	国指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	作山古墳 第一古墳
よみかた	つくりやまこふん だいいちこふん
しょざいち (所在地)	総社市三須
していつひ (指定した日)	大正10年3月3日
せつめい	日本で9番目(ばんめ)に大きい古墳(こふん)です。前の部分(ぶぶん)が四角(しかく)く、後(うしろ)の部分がまるい前方後円墳(ぜんぽうこうえんふん)です。横(よこ)から見ると三段(さんだん)の形(かたち)で築(きず)かれています。